



「地域のつながりを大事にしたい」と邦雄さん。



開店前の準備は大忙し



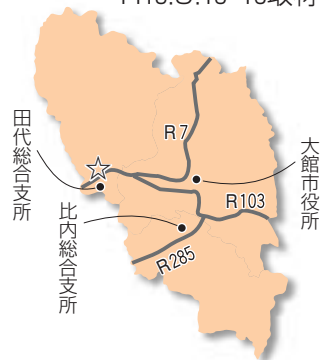
歩いて会って何でも話す  
ワクワクの突撃取材

# あつてグッド<sup>28</sup>

市民の皆さんが  
たくさん登場

☆今回訪ねたのは  
「出口稻荷神社」

H19.9.15・16取材



**前** 回のあつてグッドで、郷土博物館の「こども科学教室」を次回予告したのですが、田代地域でお祭りがあるって聞いてしまいましたので、お祭り好きの私は、急いで現場に向かいました。楽しみにしていた皆さん、何卒ご了承ください(ぺこり)。

**さ** て、お祭りの会場は、出口一町内の出口稲荷神社。国道7号の登坂車線を下って、早口橋の手前を右側に入っていきます。境内で、一生懸命に出店の準備をしているのは佐藤邦雄さん(赤坂下)。「去年から、お祭りに合わせて子供向けの出店を開いている」のだそうです。始めようとした理由は？「子供たちの喜ぶ顔が見たいし、何より自分たちのこの地域のつながりを大事にしたい」。そんな思いに賛同した以前の職場の何人かで一緒に出店を開くのだとか。境内の左右にテントを張って、射的や輪投げ、ヨーヨー釣りや金魚すくい、綿アメやくじなど、子供たちが大好きなお店が並びました。しかも、料金がとーってもお安い！一回50円の良心価格。

**開** 店準備が整わないうちに、一番にやって来たのが、佐藤久美子さん(出口一)、璃星ちゃんと愛奈ちゃんの親子。ずいぶんお早いご来場。「去年は、5時頃に来たんだけど、もう終わっちゃってました。それで今回は早めに来ました」。そうでしたか。でも、まだ少し時間が掛かるみたいですよ。もうちょっと待ってね。

**お** 店の準備が整い、スタッフも増えて、いざ、開店。金魚すくいのお店は、子供たちに大人気です。おばあちゃんからたくさんお小遣いをもらってきた璃星ちゃんは、何回もチャレンジしてました。「どのお店も値段が安くていいですね。しかも、子供たちが喜ぶのばかりあります」と笑顔の久美子さん。自分の顔よりも大きな綿アメを、2個も食べた愛奈ちゃんも「とってもおいしい！」と大満足。



左から、愛奈ちゃん、久美子さん、璃星ちゃん